

京都市京セラ美術館（京都市美術館）デジタルサイネージ機器配信環境構築業務委託
仕様書

1 委託業務名

京都市京セラ美術館（京都市美術館）デジタルサイネージ機器配信環境構築業務委託

2 委託目的

京都市（以下、甲とする。）による、京都市京セラ美術館（京都市美術館）におけるデジタルサイネージ機器配信環境構築業務については、サイン計画に基づいた表示内容の高い視認性、高耐久性だけでなく、美術館の空間と調和できる高い意匠性を兼ね備えた性能の製品が求められる。

受託者（以下、乙とする。）は、配信環境構築において、美術館での配信運用プランに柔軟に対応して、業務効率化を実現する高い操作性と、有用性を兼ね備えた環境を整えること。特記すべき仕様、性能および提出物は以下に記す。

なお、京都市美術館再整備工事における設計上の変更が生じたときには、協議により仕様を変更する場合がある。

(1) 概要と納入成果物

ア 概要

以下に示す通りとする。

(ア) 配信体制構築

配信を行うために必要な調査、設計、開発等に係る全ての業務を行うこと。

(イ) 機器等調達

配信環境構築に当たり必要となる全ての機器、ソフトウェア等を調達するとともに、調達した機器の搬入、セットアップ、ソフトウェア等のインストール、動作確認等を行うこと。

(ウ) ネットワーク構築

当館のネットワークに接続し、配信を行う場合は、システムが安定稼働するよう対応を行うこと。また、ネットワークを構築するにあたっては、ネットワーク構築業者に必要な情報を提供すること。

(エ) 研修

職員及びスタッフがシステムを使用し、円滑に業務を行うために必要な研修を本番稼働前に実施すること。

(オ) その他

配信設備を稼働するために必要な業務は全て本委託に含めるものとする。

イ 納入成果物

(ア) 成果物一覧

番号	品名	数量
1	デジタルサイネージ番組配信システム	1 式
2	メインエントランス B1F 大型デジタルサイネージ液晶ディスプレイ	5 台
3	東山キュープロビー1F 大型デジタルサイネージ液晶ディスプレイ	5 台
4	メインエントランス B1F カウンター上デジタルサイネージ液晶ディスプレイ	6 台
5	東山キュープロビー1F カウンター上デジタルサイネージ液晶ディスプレイ	3 台
6	デジタルサイネージ番組再生装置 (STB)	1 式
7	デジタルサイネージ番組作成用ノート型パソコン	1 台

(イ) 仕様及び特記事項

番号	仕様
1	<p>デジタルサイネージ番組配信システム</p> <p>予め美術館が定めた静止画，動画を使ったデジタルサイネージの番組表に従い，番組作成者のパソコンからネットワークを介して「デジタルサイネージ番組再生装置」まで番組配信する機能を有すること。</p> <p>また，デジタルサイネージ番組配信システムは，ID を付与することで作業者のアカウントを管理できる機能，2 種類の全く違う画像サイズや色調のコンテンツ素材を混在させないで管理できる機能を有すること。</p> <p>番組配信先のロケーションは以下に示す場所とする。(別紙図面参照のこと。A・C・D の電子ペーパーディスプレイ・BrightSign 社 STB は別途支給する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A：屋外電子ペーパーディスプレイ 4 面 (4 箇所) ・B：館内デジタルサイネージディスプレイ 5 面 (2 箇所) ・C：館内電子ペーパーディスプレイ 4 面 ・D：館内電子ペーパーディスプレイ 3 面 (2 箇所) <p>この際に番組配信に使う通信環境構築整備は本業務委託に含むものとする。</p> <p>また，上記の操作マニュアルを用意し，スムーズな運用開始ができるように運用開始前に番組配信作業者に対して操作トレーニングプログラム等を実施すること。</p>
2	<p>メインエントランス B1F 大型デジタルサイネージ液晶ディスプレイ</p> <p>品名：65 インチ液晶ディスプレイ</p> <p>表示画面サイズ：1,428.48×803.52 mm 程度</p> <p>最大解像度：3,840×2,160 pixel (4K)</p> <p>質量：30kg 以下</p>

	<p>パネル輝度：400cd/m²以上 連続稼働時間：15 時間以上 ベゼル：4 辺のベゼル幅が全て 20mm 程度，かつメーカーロゴ等の印字無し その他：設置向きはサイネージ用に縦型設置ができること。(別紙図面 B)</p>
3	<p>東山キューブロビー1F 大型デジタルサイネージ液晶ディスプレイ</p> <p>品名：65 インチ液晶ディスプレイ 表示画面サイズ：1,428.48×803.52 mm 程度 最大解像度：3,840×2,160 pixel (4K) 質量：30kg 以下 パネル輝度：400cd/m²以上 連続稼働時間：15 時間以上 ベゼル：4 辺のベゼル幅が全て 20mm 程度，かつメーカーロゴ等の印字無し その他：設置向きはサイネージ用に縦型設置ができること。(別紙図面 B)</p>
4	<p>メインエントランス B1F カウンター上デジタルサイネージ液晶ディスプレイ</p> <p>品名：32 インチ液晶ディスプレイ 表示画面サイズ：698.4×392.9 mm 程度 最大解像度：1,980×1,080 pixel (FHD) 質量：6.5kg 以下 パネル輝度：350cd/m²以上 連続稼働時間：15 時間以上 ベゼル：4 辺のベゼル幅が全て 20mm 以下程度，かつメーカーロゴ等の印字無し その他：側面最厚部 64mm 以下であること。(別紙図面 E)</p>
5	<p>東山キューブロビー1F カウンター上デジタルサイネージ液晶ディスプレイ</p> <p>品名：43 インチ液晶ディスプレイ 表示画面サイズ：941.2×529.4 mm 程度 最大解像度：1,980×1,080 pixel (FHD) 質量：11kg 以下 パネル輝度：350cd/m²以上 連続稼働時間：15 時間以上 ベゼル：4 辺のベゼル幅が全て 20mm 以下程度，かつメーカーロゴ等の印字無し その他：側面最厚部 70mm 以下であること。(別紙図面 F)</p>
6	<p>デジタルサイネージ番組再生装置 (STB)</p> <p>「デジタルサイネージ番組配信システム」に対応し，ネットワークを介して配信された番組をスケジュール通りに再生する機能を有すること。 装置は，小型かつ液晶ディスプレイの壁面取付け金具と干渉せず，液晶ディスプレイの設置施工後の外観を損なうことがないものとし，メンテナンス性を考慮し</p>

	<p>て取り外しが容易な場所に設置可能であること</p> <p>なお、5年間のスムーズな運用を想定して、予備機が必要と判断すれば併せて計上すること。</p> <p>液晶ディスプレイへの取付けと映像再生にケーブル配線等が必要な場合はそれも全て行い、その上で正常な番組スケジュール再生の動作確認が取れた状態を納品とする。</p>
7	<p>デジタルサイネージ番組作成用ノートパソコン</p> <p>デジタルサイネージ・電子ペーパー向けのコンテンツを制作・編集したり、配信作業を行うためのノート型パソコン。</p> <p>「デジタルサイネージ番組配信システム」にネットワークを介して接続して利用する機能と、別途支給する BrightSign 社 STB と「BrightAuthor」、又は同等機能を有する配信装置とそれに対応するソフトウェアを使って番組配信を行う機能を同時に備えており、かつデジタルサイネージ番組向けのコンテンツを制作・編集する機能を有すること。以下の要件を満たし、番組配信作業者が円滑に作業開始できるような環境設定を施した状態で納品すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インテル® Core i3-8145U (2.10GHz) 同等の CPU を実装すること。 ・8GB 以上のメモリを実装すること。 ・128GB 以上の保存領域及び DVD-ROM ドライブを実装すること。 ・データ通信用の 1000BASE-T の LAN ポートを実装すること。 ・ディスプレイは 15.6 インチ以上かつ解像度フル HD (1920*1080) 以上であること。 ・USB 光センサーマウスが添付されていること。 ・Windows 10 Pro 64 ビットがインストールされていること ・Office Home & Business 2019 がインストールされていること ・BrightAuthor (納品時点での最新バージョン) 又は同等の配信用ソフトウェアがインストールされていること。 ・コンテンツ制作用デザインテンプレート (デザイン種類分を用意、デザインは別途支給) が保存されていること。 ・デザインワーク用 PC フォント (フォント名は別途指示) がインストールされていること。

- ・ 予定する番組スケジュールに従い、単体で静止画および動画を使った番組の表示ができること。また運用上、データ更新が容易である仕組みであること。単体で表示できない液晶ディスプレイは、番組スケジュール再生ができる STB との組合せでも良いが、その場合は液晶ディスプレイと組合せてケーブル配線等が必要な場合は全て行い、その上で正常な番組スケジュール再生の動作確認が取れた状態を納品完了とする。番組

作成用ノートパソコンから配信機器までの通信環境及びデジタルサイネージに必要な電源設備は本業務で整えること。

- ・ サイネージについては甲と調整を行い、周辺機器も含めて美術館という空間に相応しい意匠となる取付けプランを提案したうえで、設置を行い、費用は本業務委託に含むこと。
- ・ 配信作業に利用するネットワークインフラについても併せて設計し、敷設作業等が必要な場合は本業務にて実施する。ネットワーク接続等において、別途甲の指示する施工業者と調整することとし、ネットワーク運用業者側に作業費が発生した場合は乙が負担すること。

(ウ) 納入方法

成果物は、甲が指定する場所に納入すること。

(2) 実施スケジュール

納期 : 令和2年3月16日(月)まで

試行運用開始日 : 令和2年3月1日(日)から

運用補助期間 : 令和2年3月1日(日)から3月16日(月)まで

運用開始日 : 令和2年3月19日(木)から

4 運用の要件

(1) 運用体制

ア システムの管理、運用を円滑に行うため、運用業務の統括者、電話及び電子メールによる連絡窓口を有した運用体制を整備すること。

イ 運用体制、連絡体制を明確にした運用体制図を作成し、甲に提出すること。また、運用体制に変更があった場合は、事前に甲の承認を得たうえで運用体制図を更新し、速やかに提出すること。

(2) 手順書等の整備

ア 配信設備の管理、運用を円滑に行うため、運用手順書を作成し、提出すること。

イ システムにおいて障害等が発生した場合に、速やかに初動対応や保守担当者への連絡等が行えるよう、緊急時の連絡先等を含めた緊急時対応手順書を作成すること。

5 障害対応

(1) システムの稼働、利用、リソース状況等について問題が発生し、甲から連絡があった際、乙は原状回復のため、対応すること。その際、乙に起因しない問題で、かつ費用が発生する場合は都度請求するものとする。

(2) 障害発生時等において、ソフトウェアベンダーへの確認等が必要な場合は、乙が行うこと。

(3) ハードウェアについて

- ア デジタルサイネージ端末の無償保証期間は各メーカーの規定保証期間に準ずることとし、故障時は現地対応すること。保証書は無償保証期間終了後まで落札者が保管場所を設けて保管し、無償保証期間終了後納品すること。また、納入した機器について障害等の不具合が生じたときは、不具合が生じている部品等の交換を、直ちに行うこととするが、甲と協議し、2週間を超えることがやむを得ないと判断した際は、対応状況等を適宜報告し、必要に応じて代替機等を用意すること。
- イ 無償保証期間終了後の部品の交換に係る経費負担については、事前に有償範囲を甲と確認すること。

(4) 障害対応受付日時

原則として年末年始休館日（12月28日から1月2日）、土日祝日を除いた、平日午前10時から午後6時までとする。

6 実施体制等の要件

(1) 実施体制

- ア 本業務を確実に履行できる体制を設けること。
- イ 本業務の実施に当たっては、乙側で統括責任者を設置して、プロジェクトの進行管理を行うこと。
- ウ 甲との窓口は統括責任者が行うこと。

(2) 管理方法

- ア 本業務の作業開始に当たり、契約後速やかにプロジェクト実施計画書を作成して提出し、甲の承認を得ること。また、本委託期間中にプロジェクト実施計画書で定めた事項に変更があった場合は、速やかに変更の連絡を行い、甲の承認を得ること。
- イ プロジェクト実施計画書に従い本業務の作業管理（進捗管理、変更管理等）を行うこと。
- ウ 作業中に生じる問題整理やその解決に向けて適切な課題管理を行うこと。
- エ 会議を実施した際には、会議後に議事録を作成し、甲に提出すること。

(3) 作業場所等

- ア 甲の敷地内において作業を実施する場合は、作業期間及び作業時間について事前に甲と協議すること。
- イ 甲が承認した作業場所及び作業時間以外で業務を行わないこと。
- ウ 甲が指定する場所以外に個人情報を持ち出さないこと。
- エ 作業場所及び開発環境等必要な機材については、乙において用意すること。

7 その他

- ・ 本仕様書に記載された内容及び定めのない事項について疑義が生じた場合は、甲乙協議のうえ、甲の指示に従うものとする。